

平成25年
秋号
第5号

社協だより



牟田原サロン(野尻地区)



上町北区サロン(小林地区)

ふれあいきいきサロン

公民館や空き家などを利用して、その地区の方々が集まり、楽しいひとときを過ごします。
レクリエーションやお茶飲み会、介護予防などの勉強会など、それぞれの地区でいろいろな活動に取り組んでいます。

サロンの数 85ヶ所

- 小林地区 51ヶ所
- 須木地区 9ヶ所
- 野尻地区 25ヶ所



永田サロン(須木地区)

校区社協・地区社協

小学校区ごと、または区ごとに「社会福祉協議会」を設置し、地域を盛り上げる活動に取り組んでいます。

校区社協の数 10ヶ所
地区社協の数 6ヶ所

お問い合わせ/地域福祉係 (TEL 23-3466)

赤い羽根共同募金

◆平成24年度の募金実績額(単位:円)

	目標額	実績額	達成率
合計	12,544,000	10,939,340	87.2%
一般募金	9,794,000	8,188,859	83.6%
歳末募金	2,750,000	2,750,481	100.0%

皆様のご協力ありがとうございました。

さて、本年も10月1日から赤い羽根共同募金運動が始まりました。

市内各所に募金箱の設置、店頭での街頭募金、各家庭からの戸別募金などに取り組んでいますので、地域の皆様のご協力をお願いいたします。

赤い羽根共同募金は、地域の活性化のために活用させていただきます。



福祉バザーの開催

ボランティアや福祉団体等による『福祉バザー』を開催します。

期日：10月26日(土) 10時開会
場所：市民体育館

贈答品や工芸品など、品物を多数用意いたしますので、たくさんのご来場をお待ちしています。

また、バザー物品を募集します。

ご家庭に、品物などありましたら、ぜひご連絡ください。

お問い合わせ/地域福祉係 (TEL 23-3466)



会費・寄付金はどのように使われているの？

皆様からご協力いただきました会費・寄付金はこれらの事業に活用させていただきます。

無料貸出し福祉用具の購入

介護用ベッド、車椅子、エアーマット、スロープ、シャワーチェア、昇降椅子等の福祉用具を無料で貸出しています。



地域福祉サービス事業

- ・ボランティア活動推進事業
- ・小地域ネットワーク活動
- ・福祉バス運行
- ・将来のための福祉基金積立事業



心配ごと相談事業

弁護士による無料法律相談を行っています。(毎月第2・第4火曜日要予約)



社会福祉協議会の会員制度とは？

会員制度は社会福祉協議会の運営や事業の推進・実施に対して、財政面でのご支援をお願いするものです。また、会員としての支援を通して、地域福祉活動に間接的に参加していただいているという意味も持っています。いわば、社会福祉協議会のサポーターとして、ともに「地域福祉」に取り組んでいただいているといえます。

皆様から寄せられた会費は、社会福祉協議会が実施する「地域福祉事業」のボランティア、心配ごと相談、小地域の活動や福祉サービス事業などを進めるための大切な財源となっており、さらに今年度より福祉教育、災害ボランティアセンター事業においても活用させていただきます。

社会福祉協議会の活動をご理解いただき、今後とも、市民の皆様のご支援、ご協力をお願い致します。

あなたの福祉のパートナー♡小林市社会福祉協議会

〒886-0004 小林市細野367番地1
kobayashi-syakyo@wish.ocn.ne.jp

■小林本所

☎23-3466
地域福祉係
ボランティアセンター
総務係

■須木支所

☎48-2073
訪問介護
パワリハ倶楽部
地域活動支援センター

■野尻支所

☎44-1206
高齢者給食センター
野尻在宅介護支援センター

■あんしんサポートセンター

☎23-5172

■みどりの丘デイサービスセンター

☎23-8856

■シルバーランド望峰の里

☎27-1000
デイサービスセンター
高齢者給食センター

■介護センター

☎23-5588
居宅介護支援
訪問介護
訪問入浴介護

■小規模多機能ホーム茶のん村

☎23-1212

■小林市地域包括支援センター

☎25-0707

■小林第二在宅介護支援センター

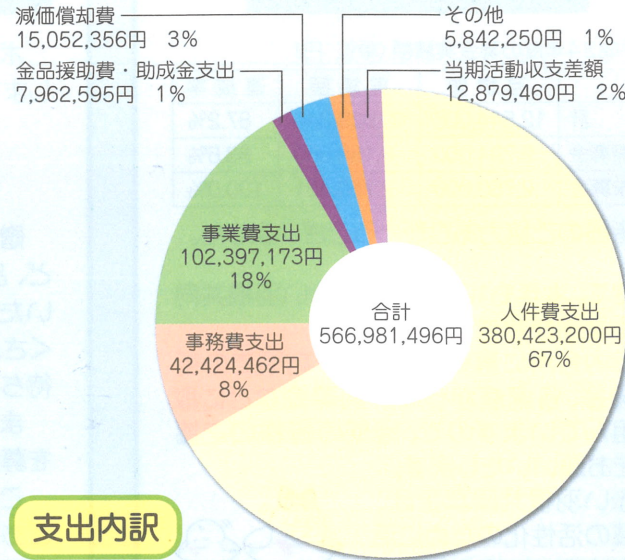
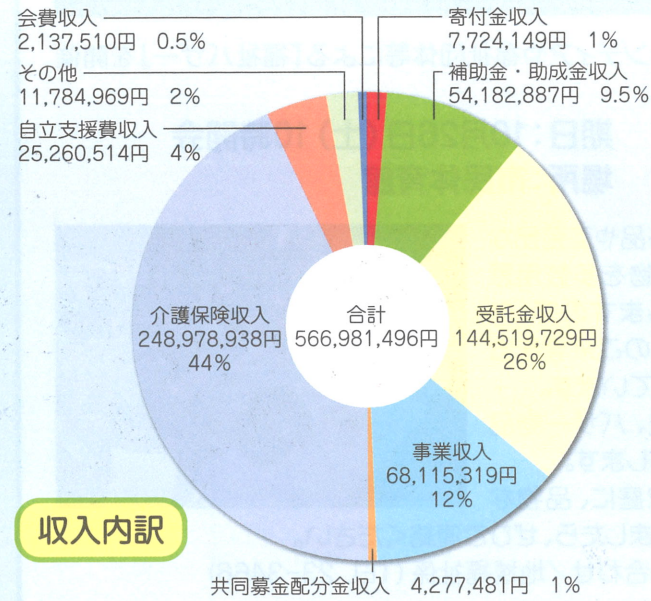
☎27-2552

■小林市母子生活支援施設白梅寮

☎22-7944

【編集後記】朝晩過ごしやすくなりました。体を動かすスポーツの秋を楽しむために「きりしまはつらつクラブ」に参加しませんか？ハイっ(´∀`)ﾉ

平成24年度 決算報告



平成24年度 事業報告

地域福祉サービス事業

- ボランティア活動推進事業
 - ボランティア登録
 - ・小林地区ボランティア連絡協議会加入 16団体586名登録
 - ・須木地区ボランティア連絡協議会加入 8団体150名登録
- 福祉用具の貸出し
 - ベッド210台、車椅子200台、エアーマット46枚、スロープ27台、シャワーチェア51台、昇降椅子21台、四点杖9本、松葉杖8本、バスグリップ4台、浴槽台10台
- 小地域ネットワーク活動
 - 校区・地区社会福祉協議会 16ヶ所
 - ふれあい・いきいきサロン 85ヶ所
 - ・小林地区 51ヶ所
 - ・須木地区 9ヶ所
 - ・野尻地区 25ヶ所
- 心配ごと相談事業
 - 弁護士相談
 - ・小林地区 24回 相談者 109名
 - ・須木地区 4回 相談者 4名
 - ・野尻地区 6回 相談者 10名
- 日常生活自立支援事業（あんしんサポートセンター）
 - 利用者 56名
- 共同募金会（募金・配分）
 - 共同募金寄付金 実績額 10,939,340円
 - ・一般募金 8,188,859円
 - ・歳末たすけあい 2,750,481円
 - 配分先
 - ・赤い羽根共同募金配分 5,057,500円
 - 高齢者福祉 510,000円
 - ボランティア 670,000円
 - 障がい者 270,000円
 - 子ども 140,000円
 - 住民全般 3,467,500円
 - ・歳末たすけあい配分 2,653,481円
 - 子ども 1,053,845円
 - 住民全般 1,599,636円
- 生活福祉資金の貸付事務
 - 新規貸付件数 7件
- 緊急資金貸付事業
 - 新規貸付件数 19件
- ホームヘルパー養成講座
 - 修了者 14名
- 福祉バザー
 - 福祉団体13団体 延べ210名のボランティアが参加
- 災害援助活動
 - 火災見舞い 5件
- 福祉センター（会議室）の貸出

- こばやし福祉推進大会共催
- 福祉バス運行
 - 宝くじ号 135日運行
 - せせらぎ号 104日運行
- 野尻町保健福祉センター運営

在宅福祉サービス事業

- 訪問介護事業（介護保険、家事支援、生活支援）
 - 小林訪問介護 8,093名
 - 須木訪問介護 3,272名
 - 野尻訪問介護 2,641名
- 訪問入浴介護事業（介護保険、障害者自立支援）
 - 訪問入浴介護 223名
- 居宅介護支援事業（介護保険）
 - 居宅介護支援 2,447名
- 通所介護事業（介護保険、活さがいづくりの会、体づくりの会）
 - 望峰の里デイサービス 5,989名
 - みどりの丘デイサービス 2,996名
 - パワリハ倶楽部 1,138名
- 居宅介護事業（障害者自立支援）
 - 小林居宅介護 3,108名
 - 須木居宅介護 2,046名
 - 野尻居宅介護 806名
- 障害者デイサービス事業（障害者自立支援）
 - 地域活動支援センター 534名
- 高齢者訪問給食事業
 - 小林地区 139,852食
 - 野尻地区 40,072食
- 地域包括支援センター事業
 - 地域支援事業 9,713名
 - （介護予防推進員養成講座、介護予防推進員フォローアップ講座、キャラバン・メイト養成研修、メンタルケアサポーター養成講座、メンタルケアサポーターフォローアップ講座、ゴールデンエイジ大会、ストレッチ・ウォーキング教室、はつらつ倶楽部、認知症サポーター養成講座、出前講座、口腔教室、お口元気教室、愛優見ネット、2次予防事業訪問調査）
 - 介護予防プラン 5,878名
- 在宅介護支援センター事業
 - 小林第二在宅介護支援センター
 - 訪問実人員 622名 介護予防教室 24回 379名
 - 野尻在宅介護支援センター
 - 訪問実人員 727名 介護予防教室 23回 302名
- 母子生活支援施設白梅寮運営
 - 延在籍世帯 72世帯
- 地域密着型サービス事業（介護保険）
 - 小規模多機能ホーム茶のん村 5,074名

会長あいさつ



小林市社会福祉協議会
会長
稲尾 律子

日増しに秋の深まりを感じる季節となりましたが、市民の皆様におかれましても、お変わりなくお過ごしのこととお慶び申し上げます。
当協議会は須木・野尻と合併後、順調な運営を続けております。皆様の物心両面に亘る日々の協力の賜物であり、改めて厚くお礼申し上げます。
尚、小峰区長会長をはじめとする各区長のご賛同により、本年度から社協協賛会費も八〇円増額のご協力をいただき心より御礼申し上げます。

就任のあいさつ



小林市社会福祉協議会
事務局長
吉丸 政志

本年四月より事務局長に就任することになりました。身にあまる重責ではありますが、一意専心 市民の皆様のお力添えをいただきながら、地域福祉の向上を目標に、誰もが安心して暮らすことができるまちづくりに役職員一体となり努力いたす所存であります。
市民の皆様方のご健康とご多幸をご祈念申し上げます、就任のあいさつと致します。

災害に備えて

社会福祉協議会では、災害が発生したときに『災害ボランティアセンター』を立ち上げ、被災者の復興支援のための活動を行います。
また、宮崎県社会福祉協議会および市町村社会福祉協議会と互いに協力して応援を行うため、相互応援協定を締結しています。

宮崎県内の災害時相互応援協定

- ・宮崎県社会福祉協議会
- ・宮崎県内の市町村社会福祉協議会

西諸地区内の災害時相互応援協定

- ・えびの市、高原町、小林市の社会福祉協議会

「地域で楽しく元気に！」 きりしまはつらつクラブ

毎月9回、市内各所で、体操やレクリエーションを実施し、地域で楽しく過ごす事業です。
どなたでも年齢に関係なく参加できます。

- ・細野地区体育館
- ・西小林地区体育館
- ・東方研修館
- ・永久津地区体育館
- ・社会福祉センター
- ・内侍塚改善センター
- ・市民体育館
- ・須木地区(せせらぎ館)
- ・野尻地区(3か所)など

お問い合わせ/地域福祉係 (TEL 23-3466)



野尻支所 元気な笑顔が集まりました 小学生福祉ボランティア体験事業

やさしい心を育てることを目的に実施し、野尻町内の小学生を中心とした17名の児童が参加しました。
汗をいっぱいかきながら、車椅子や手話などの体験を行い、子どもたち同士で助けあう姿に心が和みました。
2日間の体験でしたが、子どもたちの笑顔に元気をもらいました。



みんなで七夕☆ ねがいよとどけ!

鳥田町校区社協

7月、鳥田町地区の皆さん48名が一堂に会し、七夕飾りを作りました。
子どもが少なくなり、ほとんど七夕飾りが見られなくなった事を受け、「少しでも、元気を…」と、計画されたものです。男性の参加も多く、「懐かしいなあ〜」の声が聞かれ、思いを短冊に書かれていました。



七夕飾りは、各公民館に飾られ行き交う人の目を楽しませました。